

B·PRESS EVENT SCHEDULE

イベントスケジュール

7月～

2023年7月7日現在



今後の状況により予定を変更する場合がございます。最新情報はホームページをご覧ください。

MUSIC

7/8[土] 15:30開演

横浜みなとみらいホール
・大ホール

N響オーチャード定期 2022-2023シリーズ

“コンサートホールで世界旅行!” 2nd Season<第124回>パリの芸術家たち

シリーズのフィナーレは、海の見えるコンサートホールから芸術の街パリへ! 角野隼斗のショパンと、尾高忠明&N響による圧巻の「火の鳥」

指揮: 尾高忠明 ピアノ: 角野隼斗

ショパン: ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 作品11 ストラヴィンスキー: 「火の鳥」組曲(1945年版)

S=¥8,800 A=¥7,300 B=¥5,700 C=¥3,600 ※14:50頃から、ナビゲーター・檀ふみと角野隼斗による「プレトーク」がございます。

[ウェブサイト](#)

9/1[金] 19:30開演

浜離宮朝日ホール

Bunkamuraオーチャードホール×浜離宮朝日ホール 共同企画

ORCHARD PRODUCE 2023

宮田大&横溝耕一が贈る室内楽フェスティバル AGIO

オープニングコンサート《トリオの調べ》

ヴァイオリン: 木嶋真優 ヴィオラ: 横溝耕一 チェロ: 宮田大

シューベルト: 弦楽三重奏曲 第1番 変ロ長調 D471 ベートーヴェン: 弦楽三重奏曲 ハ短調 Op.9-3

モーツァルト: デイヴェルティメント 変ホ長調 K.563

全席指定=¥7,000 ※19:00～「プレトーク」がございます。

[ウェブサイト](#)

9/2[土] 13:00開演

浜離宮朝日ホール

Bunkamuraオーチャードホール×浜離宮朝日ホール 共同企画

ORCHARD PRODUCE 2023

宮田大&横溝耕一が贈る室内楽フェスティバル AGIO

魅惑のチェロクアルテット

チェロ: 宮田大、辻本玲、伊藤悠貴、佐山裕樹

ドビュッシー: 月の光 ポッパー: 演奏会用ポロネーズ Op.14

ピアノソナ: オブリビオン、悪魔のロマンス、リベルタンゴ ヨンゲン: 2つの小品

J.S.バッハ: シャコンヌ(無伴奏ヴァイオリンのためのバルティータ第2番 BWV.1004より)

全席指定=¥5,500

[ウェブサイト](#)

9/2[土] 18:00開演

浜離宮朝日ホール

Bunkamuraオーチャードホール×浜離宮朝日ホール 共同企画

ORCHARD PRODUCE 2023

宮田大&横溝耕一が贈る室内楽フェスティバル AGIO

宮田大プロデュースコンサート《四季》

ヴァイオリン: 木嶋真優、戸原直 ヴィオラ: 横溝耕一 チェロ: 宮田大、辻本玲、清水詩織

日本の歌(赤とんぼ、故郷 など)《宮田大(チェロ)独奏》 ピアソナ: プエノスアイレスの四季(弦楽三重奏版)《木嶋真優、横溝耕一、辻本玲》

ヴィヴァルディ(内門卓也 編曲): 四季(弦楽六重奏版)

全席指定=¥7,000

[ウェブサイト](#)

9/3[日] 10:30開演

浜離宮朝日ホール

Bunkamuraオーチャードホール×浜離宮朝日ホール 共同企画

ORCHARD PRODUCE 2023

宮田大&横溝耕一が贈る室内楽フェスティバル AGIO

ファミリーコンサート《ピーターと狼》

ヴァイオリン: 木嶋真優 ヴィオラ: 横溝耕一 チェロ: 宮田大 ピアノ: 西尾真実 朗読: 天野陽子

プロコフィエフ: 「ピーターと狼」

全席指定=¥1,500

※本公演は0歳から入場可。※大人、子ども同一料金。3歳以上はチケット必要。3歳未満は保護者1名につき子ども1名まで膝上鑑賞可(チケット不要)。

[ウェブサイト](#)

■ 曲目・演目・曲順・出演者・発売日等に一部変更のある場合がございます。■ 未就学児入場不可(ザ・ミュージアムを除く) ■ 表示価格は全て消費税込みの金額です。
■ 発売日の表記のないものは現在販売中です。なお、現在販売中の公演に関してはすでに完売している場合がございます。

MUSIC

9/3[日] 14:00開演

浜離宮朝日ホール

Bunkamuraオーチャードホール×浜離宮朝日ホール 共同企画
ORCHARD PRODUCE 2023

宮田大&横溝耕一が贈る室内楽フェスティバル AGIO

クロージングコンサート《AGIO》

ヴァイオリン：木嶋真優、辻彩奈 ヴィオラ：横溝耕一、戸原直 チェロ：宮田大、辻本玲
ブラームス：弦楽六重奏曲 第1番 Op.18、チャイコフスキー：フィレンツェの思い出 Op.70

全席指定=¥7,000

[ウェブサイト](#)

10/28[土] 15:30開演

横浜みなとみらいホール
・大ホール

N響オーチャード定期 2023-2024 東横シリーズ

渋谷⇄横浜<ブラームス・チクルス><第125回>

必聴! 巨匠プロムシュテットが選んだブラームスの交響曲3番、そしてアンスネスと奏でる「皇帝」

指揮：ヘルベルト・プロムシュテット ピアノ：レイフ・オヴェ・アンスネス
ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」 ブラームス：交響曲 第3番 へ長調 作品90

[シリーズ券]S=¥39,000 A=¥33,500 B=¥27,000 C=¥18,000 [シリーズ券：8/11[金・祝]～9/10[日]18:00]

[1回券]S=¥9,800 A=¥8,400 B=¥6,700 C=¥4,600 [10/7[土]一般発売]

[ウェブサイト](#)

10/29[日] 15:00開演

Bunkamura
オーチャードホールPiano's Monologue 亀井聖矢 ～オール・ショパン・プログラム～
第1回 ピアノ・リサイタル

2022年ロン＝ティボー国際音楽コンクール第1位を受賞した注目の俊英が登場!

出演：亀井聖矢
ショパン：3つのワルツ 作品34、3つのマズルカ 作品59、アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ 作品22 他
協賛：日本信号株式会社/株式会社西原衛生工業所

S=¥6,000 A=¥4,500 B=¥3,000 [7/22[土]一般発売]

[ウェブサイト](#)2024.
1/8[月・祝] 15:30開演Bunkamura
オーチャードホール

N響オーチャード定期 2023-2024 東横シリーズ

渋谷⇄横浜<ブラームス・チクルス><第126回>

N響との共演を重ねる準・メルクルが名曲中の名曲、ブラームスの交響曲第1番を指揮

指揮：準・メルクル ソプラノ：森野美咲
デュカス：交響詩「魔法使いの弟子」 J.シュトラウスII：ワルツ「春の声」作品410 ブラームス：交響曲 第1番 ハ短調 作品68 他

[シリーズ券]S=¥39,000 A=¥33,500 B=¥27,000 C=¥18,000 [シリーズ券：8/11[金・祝]～9/10[日]18:00]

[1回券]S=¥9,800 A=¥8,400 B=¥6,700 C=¥4,600 [11/4[土]一般発売]

[ウェブサイト](#)2024.
3/2[土] 15:30開演横浜みなとみらいホール
・大ホール

N響オーチャード定期 2023-2024 東横シリーズ

渋谷⇄横浜<ブラームス・チクルス><第127回>

ベルリン・フィル首席のスター・クラリネット奏者オッテンザマーの吹き振り——オール・ブラームス・プログラム

指揮・クラリネット：アンドレアス・オッテンザマー
ブラームス：大学祝典序曲、クラリネット・ソナタ第1番 へ短調 作品120-1(ブートラック&オッテンザマー編)、ハイドンの主題による変奏曲 作品56a、ハンガリー舞曲集より 他

[シリーズ券]S=¥39,000 A=¥33,500 B=¥27,000 C=¥18,000 [シリーズ券：8/11[金・祝]～9/10[日]18:00]

[1回券]S=¥9,800 A=¥8,400 B=¥6,700 C=¥4,600 [12/23[土]一般発売]

[ウェブサイト](#)2024.
4/29[月・祝] 15:30開演Bunkamura
オーチャードホール

N響オーチャード定期 2023-2024 東横シリーズ

渋谷⇄横浜<ブラームス・チクルス><第128回>

至高のマエストロ、エッシェンバッハの登場で、ブラームスの交響曲第2番を満喫する!

指揮：クリストフ・エッシェンバッハ ヴァイオリン：岡本誠司
シューマン：ヴァイオリン協奏曲 二短調 ブラームス：交響曲第2番 二長調 作品73

[シリーズ券]S=¥39,000 A=¥33,500 B=¥27,000 C=¥18,000 [シリーズ券：8/11[金・祝]～9/10[日]18:00]

[1回券]S=¥9,800 A=¥8,400 B=¥6,700 C=¥4,600 [2024.3/9[土]一般発売]

[ウェブサイト](#)

MUSIC

2024.
7/6[土] 15:30開演

横浜みなとみらいホール
・大ホール

N響オーチャード定期 2023-2024 東横シリーズ
渋谷⇄横浜<ブラームス・チクルス><第129回>

80歳を超えてますます円熟味を増す秋山和慶と、ショパン・コンクール第2位のガジェヴが登場!

指揮：秋山和慶 ピアノ：アレクサンダー・ガジェヴ

ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第3番 ハ短調 作品37 ブラームス：交響曲第4番 ホ短調 作品98

[シリーズ券]S=¥39,000 A=¥33,500 B=¥27,000 C=¥18,000 [シリーズ券：8/11[金・祝]～9/10[日]18:00]

[1回券]S=¥9,800 A=¥8,400 B=¥6,700 C=¥4,600 [2024.4/27[土]一般発売]

[ウェブサイト](#)

PLAY

7/9[日]～8/6[日]

THEATER MILANO-Za
(東急歌舞伎町タワー 6F)

THEATER MILANO-Zaオープニングシリーズ
COCOON PRODUCTION 2023
少女都市からの呼び声

関ジャニ∞の安田章大が主演。アングラの巨匠 唐十郎の名作戯曲『少女都市からの呼び声』に挑む!

作：唐十郎

演出：金守珍

出演：安田章大、咲妃みゆ、三宅弘城、桑原裕子、小野ゆり子、細川岳

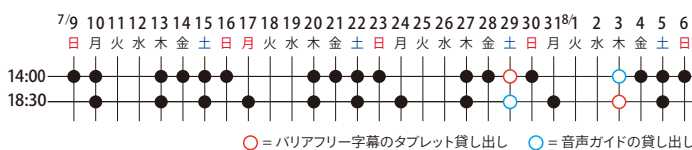
松田洋治、渡会久美子、藤田佳昭、出口稚子、板倉武志、米良まさひろ、

宮澤寿、柴野航輝、荒澤守、山崎真太、紅日穂子、染谷知里、諸治蘭、本間美彩、河西茉祐

金守珍、肥後克広、六平直政、風間杜夫

※風間杜夫の出演は、7/9(日)～31(月)となります。

S=¥12,000 A=¥9,500



[ウェブサイト](#)

9/10[日]～24[日]

世田谷パブリックシアター

COCOON PRODUCTION 2023
ガラパコスパコス～進化してんのかしてないのか～

日常の1コマから市井の人たちが織りなすパラレルドラマ。ノゾエ征爾の代表作が、魅力的な布陣とともにこの秋、上演決定!

作・演出：ノゾエ征爾

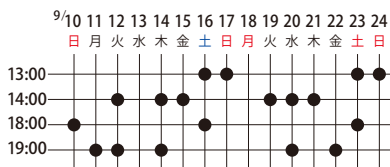
出演：竜星涼、藤井隆、青柳翔、瀬戸さおり、芋生悠、

駒木根隆介、山本圭祐、山口航太、中井千聖、

ノゾエ征爾、家納ジュンコ、山田真歩、菅原永二、高橋恵子

S=¥10,500 A=¥9,000

[8/6[日]一般発売]



[ウェブサイト](#)

11/4[土]～21[火]

紀伊國屋ホール

COCOON PRODUCTION 2023
ガラスの動物園
消えなさいローラ

名作『ガラスの動物園』とその後日譚を描いた『消えなさいローラ』世界初の二本立て上演!

作：テネシー・ウィリアムズ(『ガラスの動物園』) 別役実(『消えなさいローラ』)

上演台本・演出：渡辺えり

出演：尾上松也、吉岡里帆、和田琢磨、渡辺えり

ミュージシャン／川本悠自(コントラバス)、会田桃子(ヴァイオリン)、鈴木崇朗(バンドネオン)

全席指定=¥10,000

[9/2[土]一般発売]



※『消えなさいローラ』は二人芝居です。尾上松也は全ステージ出演し、相手役が日替わりとなります。○=吉岡里帆 ●=和田琢磨 ★=渡辺えり
※『ガラスの動物園』は全ステージ4名とも出演します。

[ウェブサイト](#)

2024年度レッスン期間

2024.4月～2025.3月

Bunkamura館内 他

COCOON PRODUCTION
コクーンアクターズスタジオ

シアターコクーンがつくる演劇の学び場、準備スタート。受講生以外も参加できる特別ワークショップも開催

渋谷に、演劇の未来を拓く若者たちのためのアクターズスタジオが誕生! 主任を務める松尾スズキをはじめ、シアターコクーンゆかりの講師陣が指導を担当。1年間のカリキュラムを経て、演劇で求められる様々なスキルの習得を目指す。さらに、シアターコクーンのプロデュース公演へ出演のチャンスがある。

主任：松尾スズキ(シアターコクーン芸術監督)

講師：オクイシュージ、蔵田みどり、杉原邦生、ノゾエ征爾、藤間貴雅、振付稼業air:man(五十音順)

[ウェブサイト](#)

MUSICAL

7/23[日]まで上演中

東急シアターオーブ
(渋谷ヒカリエ11F)

ブロードウェイ・ミュージカル
ウエスト・サイド・ストーリー

この夏、ブロードウェイ史に名を刻むミュージカルの最高峰が来日。あの感動に再び出会える――

オリジナル演出・振付:ジェローム・ロビンズ
脚本:アーサー・ロレンツ
音楽:レナード・バーンスタイン
作詞:ステイーブン・ソンドハイム
出演:来日カンパニー
※生演奏・英語上演・日本語字幕あり



平 日:S=¥15,000 A=¥13,000 B=¥10,000
土日祝日:S=¥16,000 A=¥14,000 B=¥11,000

[ウェブサイト](#)

NOH

7/28[金] 18:30開演

セルリアンタワー能楽堂
(セルリアンタワー B2F)

『渋谷能』第一夜 宝生流

少年天鼓の運命と親子のつながりを描く音楽性の高い神秘的な作品「天鼓 呼出・盤渉」を上演

能「天鼓 呼出・盤渉」高橋憲正
解説:金子直樹

S(正面)=¥7,000 A(脇正面)=¥6,000 B(中正面)=¥5,000 学生(座敷・自由)=¥3,500
※学生席はセルリアンタワー能楽堂でのみ取り扱い。

[ウェブサイト](#)

8/3[木]~6[日]

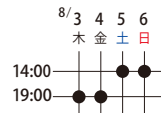
セルリアンタワー能楽堂
(セルリアンタワー B2F)

伝統と創造シリーズ vol.13
創作舞『雨ニモマケズ』

演出・振付に森山開次を迎え、「雨ニモマケズ」を豪華キャストと共に舞と音で織りなす新世界

演出・振付:森山開次 原作:宮沢賢治 作品群より 監修:津村禮次郎 作曲:渋谷牧人
舞人:津村禮次郎、大前光市、森山開次
歌唱:福井敬 チェロ:多井智紀 箏:澤村祐司 笛:田中義和 和太鼓:高橋勲雄、高橋亮

A(正面)=¥7,500 B(脇正面・中正面)=¥6,000 C(座敷)=¥3,500
※C(座敷)はセルリアンタワー能楽堂でのみ取り扱い。



[ウェブサイト](#)

8/13[日] 15:00開演

セルリアンタワー能楽堂
(セルリアンタワー B2F)

野村万作監修WORKSHOP
狂言ノススメ その二十二

野村万作一門の若手狂言師が狂言の魅力をお届けする毎年恒例の人気公演

解説・ワークショップ:中村修一
狂言「入間川」内藤連、月崎晴夫、岡聡史 狂言「清水」飯田豪、福田成生
指定席(正面)=¥5,000 自由席(脇正面・中正面)=¥3,000 学生(自由)=¥2,000
※学生席はセルリアンタワー能楽堂でのみ取り扱い。

[ウェブサイト](#)

9/23[土・祝]

第一部 13:00開演/第二部 16:30開演

セルリアンタワー能楽堂
(セルリアンタワー B2F)

定期能九月―観世流―

シテ方五流最大の流派である観世流の能と大蔵流山本東次郎家による狂言を堪能できる公演

<第一部>仕舞「笠之段」観世三郎太 狂言「附子」山本泰太郎 能「大江山 替之型」山階彌右衛門
<第二部>仕舞「難波」角幸二郎、「女郎花」関根祥丸 狂言「蝸牛」山本則孝 能「班女」関根知孝
解説:村上湛(両部とも)

S(正面)=¥10,000 A(脇正面)=¥8,000 B(中正面)=¥6,000 学生(座敷・自由)=¥4,000
※各部ごとの料金です。
※学生席はセルリアンタワー能楽堂でのみ取り扱い。

[ウェブサイト](#)

NOH

9/29[金] 18:30開演

セルリアンタワー能楽堂
(セルリアンタワー B2F)

『渋谷能』第二夜 喜多流

吉田少将への恋慕から遊女花子は物狂いとなるが、取り交わした扇を縁に再会する「班女」を上演

能「班女」佐々木多門
解説:金子直樹

S(正面)=¥7,000 A(脇正面)=¥6,000 B(中正面)=¥5,000 学生(座敷・自由)=¥3,500
※学生席はセルリアンタワー能楽堂でのみ取り扱い。

7/29[土]一般発売

[ウェブサイト](#)

10/20[金] 18:30開演

セルリアンタワー能楽堂
(セルリアンタワー B2F)

能の魅力を知る
創造する空間—隅田川—

人買いに子をさらわれ、再会叶わず狂女となった母の苦悩と悲劇

解説:小田幸子
能「隅田川」友枝雄人

S(正面)=¥7,500 A(脇正面)=¥6,500 B(中正面)=¥5,500 学生(座敷・自由)=¥3,500
※学生席はセルリアンタワー能楽堂でのみ取り扱い。

7/20[木]一般発売

[ウェブサイト](#)

2024.
2/22[木] 18:30開演

セルリアンタワー能楽堂
(セルリアンタワー B2F)

『渋谷能』第三夜 金春流

静御前と惜別し船出した源義経に平知盛の怨霊が襲いかかる「船弁慶」は金春流第81世宗家・金春憲和が出演

能「船弁慶」金春憲和
解説:金子直樹

S(正面)=¥7,000 A(脇正面)=¥6,000 B(中正面)=¥5,000 学生(座敷・自由)=¥3,500
※学生席はセルリアンタワー能楽堂でのみ取り扱い。

12/22[金]一般発売

[ウェブサイト](#)

2024.
3/26[火] 18:30開演

セルリアンタワー能楽堂
(セルリアンタワー B2F)

『渋谷能』第四夜 千秋楽

シテ方五流の仕舞・舞囃子などと、名古屋を拠点に活躍する和泉流野村又三郎家の狂言が揃う千秋楽

千秋楽<舞囃子、仕舞、狂言(和泉流)、出演者トーク>
解説:金子直樹

S(正面)=¥7,000 A(脇正面)=¥6,000 B(中正面)=¥5,000 学生(座敷・自由)=¥3,500
※学生席はセルリアンタワー能楽堂でのみ取り扱い。

2024.1/26[金]一般発売

[ウェブサイト](#)

ART — EXHIBITION

7/8[土]~8/23[水]

※休館日なし

ヒカリエホール ホールA
(渋谷ヒカリエ9F)

ソール・ライターの原点
ニューヨークの色

生誕100年を迎えてもなお、新たな発見により世界を驚かせ続けるソール・ライターの作品世界に迫る

2023年に生誕100周年を迎える写真家、ソール・ライター。「カラー写真のバイオニア」としてその足跡を紹介したBunkamura ザ・ミュージアムでの過去2回の展覧会は大きな反響を呼び、ヒカリエホールで開催する本展では近年再発見された多数の未公開作品など、400点を超える作品をご紹介します。写真家自身が作品鑑賞のフォーマットとして使用したカラースライドや大規模プロジェクションなど、様々な形態で作品をお楽しみいただける展覧会となる。戦後、新しい芸術様式が大きく花開いたニューヨークを背景に、写真技術の発展とともに歩んだソール・ライターの作品世界に迫る。

一般=¥1,800 大学・高校生=¥1,000 中学・小学生=¥700
ライター展・平間展セット券=¥3,000
開場時間=11:00~20:00 ※入場は19:30まで

[ウェブサイト](#)

ART — EXHIBITION

7/8[土]～8/23[水]

※休館日なし

ヒカリエホール ホールB
(渋谷ヒカリエ9F)

平間至展 写真のうた
-PHOTO SONGS-

1枚の写真に生命の躍動を表現する写真家・平間至による、「音楽が聴こえる」作品の集大成!

「音楽が聴こえてくるような躍動感のあるポートレート」により、それまでにない新しいスタイルを打ち出したと評価される写真家・平間至。本展は「写真と音楽」をテーマに、2020年に写真家生活30周年を迎えた彼の初期作品から、タワーレコードのキャンペーン「NO MUSIC, NO LIFE.」やCDジャケットのために撮影された膨大なアーティストのポートレート群など200点を超える作品を一堂に展示する。

一般=¥1,300 大学・高校生=¥600 中学・小学生=¥400

ライター展・平間展セット券=¥3,000

開場時間=11:00～20:00 ※入場は19:30まで

[ウェブサイト](#)

11/25[土]～12/28[木]

※休館日なし

ヒカリエホール
(渋谷ヒカリエ9F)

ウェス・アンダーソンすぎる風景展 in 渋谷
あなたのまわりは旅のヒントにあふれている

好評につきヒカリエホールでの再開催が決定!

人気映画監督ウェス・アンダーソンの世界を体現したような風景写真を集めるInstagramのコミュニティ《Accidentally Wes Anderson(AWA)》は、書籍化もされ、アメリカでベストセラーに。本展はヨーロッパ、アジア、北米など世界各地の魅力あふれるロケーションをめぐるAWAの旅を疑似体験できるように10のキーワードから300点あまりの写真作品を紹介。ウェス・アンダーソン作品の特徴である「ポップなパステルカラー」、「シンメトリー(左右対称)な構図」など、ノスタルジックでフォトジェニックなAWAの作品世界は、しばらく遠ざかっていた旅の魅力を思い出させてくれることでしょう。

※開場時間、チケット料金等の詳細は決定次第、ホームページで発表します。

[ウェブサイト](#)

ART — GALLERY

7/11[火]まで開催中

Bunkamura Gallery 8/
(渋谷ヒカリエ8F)

Bunkamura Gallery 8/ オープニング記念 第一弾
Opening Selection -Bright, Calm, Dark-
Vol.2 Calm

静の中に躍動するCalm

ざわついた言葉も濁った景色も遮るCalmの空間に誘うのは、静謐と心地よい緊張を感じられる優雅で豊潤な世界観をもつ作家たち。線やフォルム、色彩がまるで意思を持ったかの様に圧倒的な存在感を放つ。

【出展作家】秋山泉、小田橋昌代、水津達大、田中千智、西美公二、吉岡耕二、吉永裕

入場無料 営業時間=11:00～20:00

[ウェブサイト](#)

7/15[土]～30[日]

Bunkamura Gallery 8/
(渋谷ヒカリエ8F)

Bunkamura Gallery 8/ オープニング記念 第一弾
Opening Selection -Bright, Calm, Dark-
Vol.3 Dark

背徳的な美学を追及するDark

清濁が交差する混沌としたDarkが表すのは非日常の世界。日本特有のアンクラ、アヴァンギャルドのカテゴリーにおいて、独自の審美眼を追求し確立した作家たちをお楽しみいただける。

【出展作家】金子國義、菅原優、トレヴァー・ブラウン、衣(HATORI)、三浦悦子、村上仁美

入場無料 営業時間=11:00～20:00

[ウェブサイト](#)

8/3[木]～15[火]

Bunkamura Gallery 8/
(渋谷ヒカリエ8F)

Bunkamura Gallery 8/ オープニング記念 第二弾
シェイプ!

若手作家6名による刺激的な“かたち”

Bunkamura Galleryでは今まで取り扱っていなかったジャンル、抽象芸術にフォーカスしたグループ展。平面、立体織り交ぜ、素材や技法もさまざまに創造する若手作家が揃う。想像力を掻き立てられる刺激的な“かたち”をご覧ください。

【出展作家】木原幸志郎、小林椋、滝本優美、中小路萌美、三上俊希、Juno Mizobuchi

入場無料 営業時間=11:00～20:00

[ウェブサイト](#)

ART — GALLERY

8/19[土]～9/3[日]

Bunkamura Gallery 8/
(渋谷ヒカリエ8F)Bunkamura Gallery 8/ オープニング記念 第三弾
1+1 奥村彰一+高嶋英男

実力と経験のある2名のアーティストが織りなす作品空間

過去の展示でひととき存在感を示した精鋭作家をクローズアップする『1+1』シリーズ。初開催となる本展では、岩絵具や箔を用いて色彩豊かな桃源世界を描く、奥村彰一。そして、人や動物の頭部が壺となった陶器作品で「空っぽ」を表現する、高嶋英男を紹介する。

【出展作家】奥村彰一、高嶋英男
入場無料 営業時間=11:00～20:00[ウェブサイト](#)NEW!
9/7[木]～19[火]Bunkamura Gallery 8/
(渋谷ヒカリエ8F)**Salomé -Passion ～考察・現代作家によるサロメの愛と死～**

15作家による激情の愛とデカダンス

普遍的な芸術テーマとして表現者を魅了する「サロメ」。その秘められた深淵の世界に潜む「エロス・タナトス」「メメント・モリ」「ファム・ファタール」などをテーマに、作家独自の解釈で表現された平面・立体作品を展覧販売する。

【出展作家】浅野信二、愛実、井桁裕子、木村龍、須川まきこ、多賀新、成田朱希、二階健、衣、林美登利、マンタム、三浦悦子、村上仁美、山下昇平、山村俊雄
入場無料 営業時間=11:00～20:00[ウェブサイト](#)

MOVIE

7/13[木]まで上映中

Bunkamuraル・シネマ 渋谷宮下
(渋谷東映プラザ7F・9F)**マギー・チャンレトロスペクティブ**

国内初の回顧上映 世代を超えて影響力を増す彼女のアイコン的な魅力をスクリーンで

1964年香港生まれの俳優マギー・チャン。ウォン・カーウァイ監督デビュー作で注目を浴び、04年オリヴィエ・アサイヤス監督『クリーン』でカンヌ国際映画祭最優秀女優賞を受賞するも、キャリアの絶頂期に映画界と距離を置いてしまう。本特集では決定的名作や長らく上映されていなかった傑作を一挙上映。

上映作品：『欲望の翼 デジタルリマスター版』『ロアン・リンユイ/阮玲玉 4K』『ラヴソング』『イルマ・ヴェップ』『宋家の三姉妹』『花様年華 4K』『クリーン』『楽園の瑕 終極版』『イルマ・ヴェップ<エピソード 1-8>』

一般=¥1,900 学生=¥1,500(平日は学生¥1,200) シニア=¥1,200

※毎週火曜日・日曜夜の最終回・毎月1日=¥1,200

★『イルマ・ヴェップ<エピソード 1-4>』『イルマ・ヴェップ<エピソード 5-8>』は各¥2,000 均一

[ウェブサイト](#)

7/7[金]よりロードショー

Bunkamuraル・シネマ 渋谷宮下
(渋谷東映プラザ7F・9F)**大いなる自由**

第74回カンヌ国際映画祭ある視点部門 審査員賞受賞 愛する自由を切望し闘い続けた男の20余年

第二次大戦後のドイツ、男性同性愛を禁じた刑法175条により収監されたハンス。同僚のヴィクトールとはじめ反発し合うも、長い年月をかけ互いを尊重する絆を育んでいく。繊細かつ圧倒的な筆致で愛と自由の本質を見つめた衝撃作。

監督：セバスティアン・マイゼ 出演：フランツ・ロゴフスキ、ゲオルク・フリードリヒ、アントン・フォン・ルケ、トーマス・ブレン
2021年/オーストリア、ドイツ/116分 原題：Große Freiheit 配給：Bunkamura (R15+)

一般=¥1,900 学生=¥1,500(平日は学生¥1,200) シニア=¥1,200 小・中・高校生=¥1,000

※毎週火曜日・日曜夜の最終回・毎月1日=¥1,200

[ウェブサイト](#)

7/14[金]よりロードショー

Bunkamuraル・シネマ 渋谷宮下
(渋谷東映プラザ7F・9F)**サントメール ある被告**

第79回ヴェネチア国際映画祭銀獅子賞&新人監督賞W受賞 実話をベースにした衝撃の法廷劇

生後15ヶ月の娘を殺害した罪に問われた若い女性。彼女は本当に娘を殺したのか？ドキュメンタリー作家として国際的評価を受けてきた監督の手で、観客は法廷に投げ込まれ、あまりにも非凡なドラマを目撃する。

監督：アリス・ディオップ 出演：カイジ・カガメ、ガスラジー・マランダ、ロベール・カンタレラ
2022年/フランス/123分 原題：Saint Omer 配給：トランスフォーマー

一般=¥1,900 学生=¥1,500(平日は学生¥1,200) シニア=¥1,200 小・中・高校生=¥1,000

※毎週火曜日・日曜夜の最終回・毎月1日=¥1,200

[ウェブサイト](#)

MOVIE

7/28[金]より特集上映

Bunkamuraル・シネマ 渋谷宮下
(渋谷東映プラザ7F・9F)

ライナー・ヴェルナー・ファスビンダー傑作選
『不安は魂を食いつくす』『天使の影』『マリア・ブラウンの結婚』

ヴェンダースらと並びクニュー・ジャーマン・シネマを代表する映画監督による不朽の傑作をスクリーンで!

37年という短い生涯で40本以上の作品を手がけたファスビンダー。この度、彼の美学の極致とも言える2作と、自身が原作・脚本・出演を務めスイスの名匠ダニエル・シュミットが監督した『天使の影』を上映。

上映作品:『不安は魂を食いつくす』『天使の影』『マリア・ブラウンの結婚』

一般=¥1,900 学生=¥1,500(平日は学生¥1,200) シニア=¥1,200 小・中・高校生=¥1,000 ※毎週火曜日・日曜夜の最終回・毎月1日=¥1,200

[ウェブサイト](#)

8/11[金・祝]よりロードショー

Bunkamuraル・シネマ 渋谷宮下
(渋谷東映プラザ7F・9F)

ソウルに帰る

第95回アカデミー賞国際長編映画賞カンボジア代表 今を生きる観客たちの圧倒的な共感を呼ぶ傑作

韓国で生まれ、フランスで養子として育った25歳のフレディ。あるきっかけで初めて母国に戻り、実の両親を探し始めるが——。人生でもっとも多感な時期を過ごす一人の女性を見事に描き切り、世界の映画祭で絶賛。

監督:ダヴィ・シュー 出演:バク・ジミン、オ・グアンロク、キム・ソニョン、グカ・ハン、ヨアン・ジマー、ルイ=ド・ドゥ・ランクザン

2022年/フランス、ドイツ、ベルギー、カンボジア、カタール/119分 原題:Return to Seoul

配給:イーニッド・フィルム

一般=¥1,900 学生=¥1,500(平日は学生¥1,200) シニア=¥1,200 小・中・高校生=¥1,000 ※毎週火曜日・日曜夜の最終回・毎月1日=¥1,200

[ウェブサイト](#)

NEW!
8/18[金]よりロードショー

Bunkamuraル・シネマ 渋谷宮下
(渋谷東映プラザ7F・9F)

ふたりのマエストロ

『コーダ あいのうた』製作陣が贈る! 最高峰<ミラノ・スカラ座>で名曲達が彩る、指揮者の親子の対峙と再起

大ベテラン指揮者である父・フランソワと、同じ指揮者として才能を發揮している息子ドニ。ある日ドニは、父が生涯をかけて抱いたオファーが自分宛の誤報だったと知らされ、苦渋の選択を迫られる。初めて親子が向き合う瞬間、見える光景に胸が高鳴る一本。

監督:ブリュノ・シッシュ

出演:イヴァン・アタル、ピエール・アルディティ、ミュウ=ミュウ、キャロリーヌ・アングラーデ、パスカル・アルピロ、ニルス・オトナン=ジラル

2022年/フランス/88分 原題:MAESTRO(S) 配給:ギャガ <PG12>

一般=¥1,900 学生=¥1,500(平日は学生¥1,200) シニア=¥1,200 小・中・高校生=¥1,000 ※毎週火曜日・日曜夜の最終回・毎月1日=¥1,200

[ウェブサイト](#)

8/25[金]よりロードショー

Bunkamuraル・シネマ 渋谷宮下
(渋谷東映プラザ7F・9F)

エリザベート 1878

カンヌ国際映画祭「ある視点」部門最優秀演技賞 西欧宮廷一の美貌の皇妃——40歳、知られざる心の軌跡

皇妃のこれまで描かれることなかった40歳の1年間を、史実に捉われない大胆かつ斬新な美術と音楽、自由奔放な表現で描く。「若さ」「美しさ」という基準で存在価値を測られてきたエリザベートの素顔を浮き彫りにする注目作。

監督・脚本:マリー・クロイツァー

出演:ヴィッキー・クリープス、フロリアン・タイヒトマイスター、カタリーナ・ローレンツ、マヌエル・ルバイ、フィネガン・オールドフィールド、コリン・モーガン

2022年/オーストリア、ルクセンブルク、ドイツ、フランス/114分 原題:Corsage 配給:トランスフォーマー、ミモザフィルムズ

一般=¥1,900 学生=¥1,500(平日は学生¥1,200) シニア=¥1,200 小・中・高校生=¥1,000 ※毎週火曜日・日曜夜の最終回・毎月1日=¥1,200

[ウェブサイト](#)

NEW!
9/15[金]よりロードショー

Bunkamuraル・シネマ 渋谷宮下
(渋谷東映プラザ7F・9F)

私の大嫌いな弟へ ブラザー & シスター

マリオン・コティヤール&メルヴィル・ポポー共演! 最高に美しく、最高に仲の悪い、姉と弟の物語

『そして僕は恋をする』のアルノー・デプレシャン監督待望の新作。ある時から憎み合い顔も合わせていなかった姉と弟が、両親の事故を機に再会する。サスペンフルな言葉や視線の応酬が描き出す彼らの関係の行方とは——。

監督:アルノー・デプレシャン

出演:マリオン・コティヤール、メルヴィル・ポポー、ゴルシフテ・フェラハニ、パトリック・ティムシット

2022年/フランス/110分 原題:Frère et sœur 配給:ムヴィオラ <PG12>

一般=¥1,900 学生=¥1,500(平日は学生¥1,200) シニア=¥1,200 小・中・高校生=¥1,000 ※毎週火曜日・日曜夜の最終回・毎月1日=¥1,200

[ウェブサイト](#)

MOVIE

NEW! 9/15[金]よりロードショー Bunkamuraル・シネマ 渋谷宮下 (渋谷東映プラザ7F・9F) **ダンサー イン Paris**

パリ・オペラ座エトワールの夢破れたバレエダンサーが、新しい世界とともに開く自分自身の人生の扉

世界最高峰のバレエ団パリ・オペラ座のダンサー、マリオン・バルボーが映画初出演。怪我でバレエを諦めた主人公が、未知なる人々とダンスに出会う——ドキュメンタリーのように追いかける練習風景や、感動と圧巻のステージに心奪われる。

監督:セドリック・クラビッシュ
出演:マリオン・バルボー、ホフェッシュ・シェクター、ドゥニ・ポダリデス、ミュリエル・ロバン、ピオ・マルマイ、フランソワ・シヴィル、メディ・バキ、スエリア・ヤクープ
2022年/フランス・ベルギー/118分 原題:EN CORPS 配給:アルバトロス・フィルム、セテラ・インターナショナル

一般=¥1,900 学生=¥1,500(平日は学生¥1,200) シニア=¥1,200 小・中・高校生=¥1,000 ※毎週火曜日・日曜夜の最終回/毎月1日=¥1,200

[ウェブサイト](#)

今秋ロードショー予定 Bunkamuraル・シネマ 渋谷宮下 (渋谷東映プラザ7F・9F) **旅するローマ教皇**

ドキュメンタリー映画の名匠ジャンフランコ・ロージ監督最新作 愛にあふれたローマ教皇の真の姿に迫る

『海は燃えている～イタリア最南端の小さな島～』(16)など圧倒的映像美で世界を映してきた監督が新たに追うのは、53か国、地球を一周するローマ教皇の旅。教皇の言葉が今の世界情勢を映し出し、観る者の心を揺さぶる。

監督:ジャンフランコ・ロージ
2022年/イタリア/83分 原題:In Viaggio 配給:ピターズ・エンド

一般=¥1,900 学生=¥1,500(平日は学生¥1,200) シニア=¥1,200 小・中・高校生=¥1,000 ※毎週火曜日・日曜夜の最終回/毎月1日=¥1,200

[ウェブサイト](#)

NEW! 10/20[金]よりロードショー Bunkamuraル・シネマ 渋谷宮下 (渋谷東映プラザ7F・9F) **私はモーリン・カーニー 正義を殺すのは誰?**

イザベル・ユペールが驚愕の国家的スキャンダルに巻き込まれた女性を演じる、衝撃の実話の映画化

総合原子力企業が極秘取引の内部告発者となったモーリンが、心身を暴力に晒されるも闘い続け、無罪を勝ち取るまでを描く社会派サスペンス。社会や組織における女性、政治と経済の権力構造、国際問題はじめ今の日本にも通ずる問題が浮かび上がる。

監督:ジャン＝ポール・サロメ 出演:イザベル・ユペール、グレゴリー・ガドゥボア、フランソワ＝グザヴィエ・ドゥメゾン、ピエール・ドゥラドンジャン、アレクサンドリア・マリア・ララ、ジル・コーエン、マリナ・フォイス、イヴァン・アタル
2022年/フランス・ドイツ/121分 原題:LA SYNDICALISTE 配給:オンリー・ハーツ

一般=¥1,900 学生=¥1,500(平日は学生¥1,200) シニア=¥1,200 小・中・高校生=¥1,000 ※毎週火曜日・日曜夜の最終回/毎月1日=¥1,200

[ウェブサイト](#)

配信 **APARTMENT** by Bunkamura LE CINÉMA **Romantic Comedy / ロマンティック・コメディ**
オンライン

甘美な人生を約束してくれたロマコメ映画。でも大人になった今、色々な事を考えてしまう——

実際の名作シーン映像と共に、旧来のロマコメ映画を礼賛すると同時に現代的な視点で問題提起を行いながら、「ロマコメ映画とは? 愛とは?」というテーマを探求し自己発見の旅に出るフィルム・エッセイ。

監督:エリザベス・サンキー 音楽:Summer Camp、ジェレミー・ワームスリー
出演:ジェシカ・バーデン、チャーリー・ライン、アン・T・ドナヒュー、キャメロン・クック、シムラン・ハンス、プロディ・ランカスター、エレノア・マクドウォール、ローラ・スネイプス
2019年/イギリス/78分 配給:Bunkamura ル・シネマ

料金・視聴可能期間=¥1,200で48時間視聴可能
※映画のご鑑賞には指定の動画配信サービスへの無料会員登録、および作品ごとの有料決済が必要です。
※APARTMENT上映作品は、ル・シネマ 渋谷宮下の劇場では上映されません。

[ウェブサイト](#)

配信中 **APARTMENT** by Bunkamura LE CINÉMA **17 Blocks / 家族の風景**
オンライン

アメリカでも有数の危険区域で暮らす家族の、20年間・1,000時間以上におよぶホームビデオ

ワシントンD.C.、ナショナル・モールの僅か約3km圏内に暮らす彼らの極めてパーソナルな風景から、社会で今なお続く分断と、それを乗り越えようとする人々の深いヒューマニズムが描き出される。

監督:デイビー・ロスバート 編集・脚本:ジェニファー・ティエシエラ
撮影:ザカリー・シールズ 音楽:ニック・ウラタ
2019年/アメリカ/95分 原題:17 Blocks 配給:Bunkamuraル・シネマ

料金・視聴可能期間=¥1,200で48時間視聴可能
※映画のご鑑賞には指定の動画配信サービスへの無料会員登録、および作品ごとの有料決済が必要です。
※APARTMENT上映作品は、ル・シネマ 渋谷宮下の劇場では上映されません。

[ウェブサイト](#)

EVENT

NEW!

7/19[水] 18:00開始

東京カルチャーカルチャー
(cocoti SHIBUYA 4F)

Bunkamura文化情報発信プロジェクト スタート企画〈第1弾〉

宮本亜門×ソニン

スペシャルトーク「私が見た夢の街ーブロードウェイでの挑戦」

ニューヨーク・ブロードウェイに挑んだ宮本亜門・ソニンによる一夜限りのスペシャルなトークショー！

出演：宮本亜門（演出家）、ソニン（俳優）

司会進行：溝淵俊介

料金=¥2,500

[webサイト](#)

NEW!

8/9[水] 18:00開始

渋谷ヒカリエ 8/COURT
(渋谷ヒカリエ8F)

Bunkamura文化情報発信プロジェクト スタート企画〈第2弾〉

高淵直美(元メトロポリタン美術館広報担当)

スペシャルトーク「METって何?～文化発信地・NYの舞台裏～」

NY・メトロポリタン美術館で29年間広報担当を務めたPRのスペシャリスト、高淵直美が語る！

出演：高淵直美（元メトロポリタン美術館広報担当）

司会進行：秀島史香

料金=¥2,000

[webサイト](#)

LITERATURE

8/31[木] 23:59まで配信中

Bunkamura STREAMING

オンデマンド

第32回(2022年度) Bunkamuraドゥマゴ文学賞
受賞記念対談

選考委員と受賞者による、ここでしか聞けない受賞記念対談

選考委員：ロバート キャンベル氏

受賞者：木村紅美氏 受賞作：『あなたに安全な人』(2021年10月 河出書房新社刊)

収録日：2022/10/17(月) ※無料でご視聴いただけます。

[webサイト](#)

発行：株式会社東急文化村

[お問合せフォーム](#)

TEL 03-3477-9111(代表)